

Mn2+-依存性ADP-リボース/CDP-アルコールニリン酸加水分解酵素

Cat. No. EXWM-4625

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 Mn2+を必要とします。EC 3.6.1.13のADP-リボース二リン酸加水分解酵素とは異なり、

Mg2+を利用することはできません。この酵素の基質はADP-D-リボース、CDP-コリン、CDP-エタノールアミンおよびADPですが、ADP-D-グルコース、UDP-D-グルコース、CDP-D-グルコース、CDP、CMPおよびAMPは加水分解されません。ラットでは、この酵素は主に

胸腺と脾臓に存在します。

*別*名 Mn2+-依存性ADP-リボース/CDP-アルコールピロリン酸加水分解酵素; ADPRibase-Mn

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.6.1.53

リボース 5-リン酸

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタ

ム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は **+4** ℃ で保管してください。長期間保管する場合は **-20** ℃~-**80** ℃ で保管してくだ

5170